

(仮称) 東日本連携支援センター 企画・運営・管理業務
企画提案の質問に対する回答

質問：中表紙（中トビラ）はページ数としてカウントされますか。

回答：カウントしますので構成にご注意ください。

質問：ランニングコスト 400 万円は、税抜きでしょうか、税込みでしょうか。

回答：税込みです。

質問：A3 の書類を折り込んで挿入することは可能でしょうか

回答：可能です。但し 2 ページとしてカウントしますのでご注意ください。

質問：モニターは実際に設置されますか。（図面上にはありますが）

また、ポスターボード（掲示枠）等の設置の予定はありますか。

回答：モニターは現時点で設置が決まっているものではありません。

図面上、点線で示されている備品は、今後運営事業者と設置を協議するものです。ポスターボード等の備品についても運営事業者と協議のうえ設置を検討します。

質問：イニシャルコストの上限目安がございましたら、ご提示頂けますでしょうか。

回答：イニシャルコストは、さいたま市が予算の範囲内で別途負担し、費用については今後、運営事業者と検討します。

質問：販売品の仕入や会員料金の納付先等は商工会議所名義で運用をするという前提でよろしいでしょうか。

回答：原則は東日本連携支援センター名義を想定しています。今後、運営事業者と様々なケースを想定しながら検討します。

質問：支援センター外での活動（例：道の駅や新幹線停車駅での企業イベント開催など）を実施する事は業務上、可能でしょうか。

回答：可能です。但し、支援センターの目的に資するものに限りです。

質問：支援センターとして、**BtoB** 事業を展開する際に、さいたま商工会議所の会員様やビジネス交流会などを活用させて頂く事は可能でしょうか。

回答：事業の内容により可能です。但し、支援センターの目的に資するものに限りです。

質問：会員制度を設けた場合、入会先をさいたま商工会議所とし、東日本連携支援センターのサービス提供に優位性を設ける場合、仕組みを構築する事は可能でしょうか。

回答：会員制度を設けた場合、原則入会先は東日本連携支援センターを想定しています。また、支援センターがサービスを提供する仕組み等については、今後、運営事業者と協議、検討します。

質問：安定した収益を考えた際に、**2F** の **BtoB** 機能の一部に会議室貸し出しの事業から別機能の提案をしようと思うのですが、別事業の提案は可能でしょうか。また、別事業体にした場合にレイアウトも変更となるのですが、そのような提案は可能でしょうか。

回答：支援センターの目的に資する事業の提案、レイアウトの変更は可能です。但し、改めて工事を伴うレイアウトの変更はできません。

質問：**3F** をバックヤードとして使用することは可能でしょうか。

（使用例：スタッフ控室、備品倉庫など）

回答：現時点では条例等により使用できません。

質問：支援センターが継続的に運用される場合、運営事業者を定期的に変更する予定はございますか。

回答：委託契約の更新については、運用実績等をふまえて、年度ごとに選考します。

質問：ビルの外観を改修工事する予定はございますでしょうか。

(例：施設看板の設置など)

回答：入口には施設看板を設置するほか、建物西面（通沿い）外観の改修工事を予定しています。

質問：屋上看板を使用することは可能でしょうか。

回答：撤去するため使用することはできません。

質問：ビル管理（例：照明の管球交換、簡易な修繕、夜間警備、防災対策）等は、どのような運営になりますでしょうか。

回答：ビル管理も本委託業務の範囲内となります。施設の運用・管理に必要なものはランニング費用に含めてください。

質問：開業前に営業活動を行う場合、費用面での補助等はございますでしょうか。（例：営業人件費、移動交通費、諸経費など）

回答：イニシャルコストは、さいたま市が予算の範囲内で別途負担し、費用については今後、運営事業者と検討します。

質問：ランニング費用に下記項目は含まれておりますでしょうか。

(定期清掃、害虫駆除、水質検査)

回答：含まれます。施設の運用・管理に必要なものはランニング費用に含めてください。